

## 説明会での主な質問・意見及び回答

令和5年2月28日(火) 18:30~19:15 中瀬中学校仮設体育館 出席者5名

番号	質問・意見の概要	回答
1	家屋調査についてはどのように行いますか。	3月1日以降、家屋調査会社を対象宅を訪問し、説明に伺います。
2	アスベスト調査はどのように行いますか。建設当時の竣工図面や仕様書で確認するのでしょうか。	既存の図面や仕様書での確認及び現地でサンプルを取り調査・分析をしています。 現時点では、レベル3という飛散性の少ないものを想定していますが、解体工事が進むにつれて、隠れていた箇所についても調査をするなかで、他のものが出てくる場合もあるため、その際は近隣の皆様にも改めて周知いたします。
3	中瀬中学校の土地は、戦争中、軍事施設があったと聞いていますが、当時の危険物がでてくる可能性等は想定していますか。	基礎の解体を進めるにあたり、危険物が出てくる可能性はゼロではありませんが、これまで建築工事等も行っているため可能性は少ないと想定しています。 万が一、危険物が出てくるなどあれば、区の関係部署や警察と連携をとり適切に対応します。
4	改築をするにあたり、学校西側の擁壁を2mほど内側へ後退すると聞いていますが、既存の樹木はどうなりますか。	学校西側の擁壁は2m内側へ後退し、歩道状空を整備する予定です。 区の要綱である程度の規模以上の建物を建てる際には、歩道状空を整備することが定められています。そのため、既存の樹木に関しては伐採を予定していますが、竣工時に新しい樹木を植栽する予定です。 なお、学校東側の既存高木は現在そのまま維持をする予定です。
5	家屋調査をする範囲はどこまでで、調査内容はどのようなものでしょうか。	今回の解体建物に近接する敷地北西側については、高さの2倍の範囲、その他については、近接する範囲としています。 調査内容に関しては、既存の住宅にあるひびや柱の傾きを測定し、工事の前後で変化があるかどうか等を写真を撮りながら調査します。建物の内部を調査するため、不要な方はお断りいただいても問題ありません。